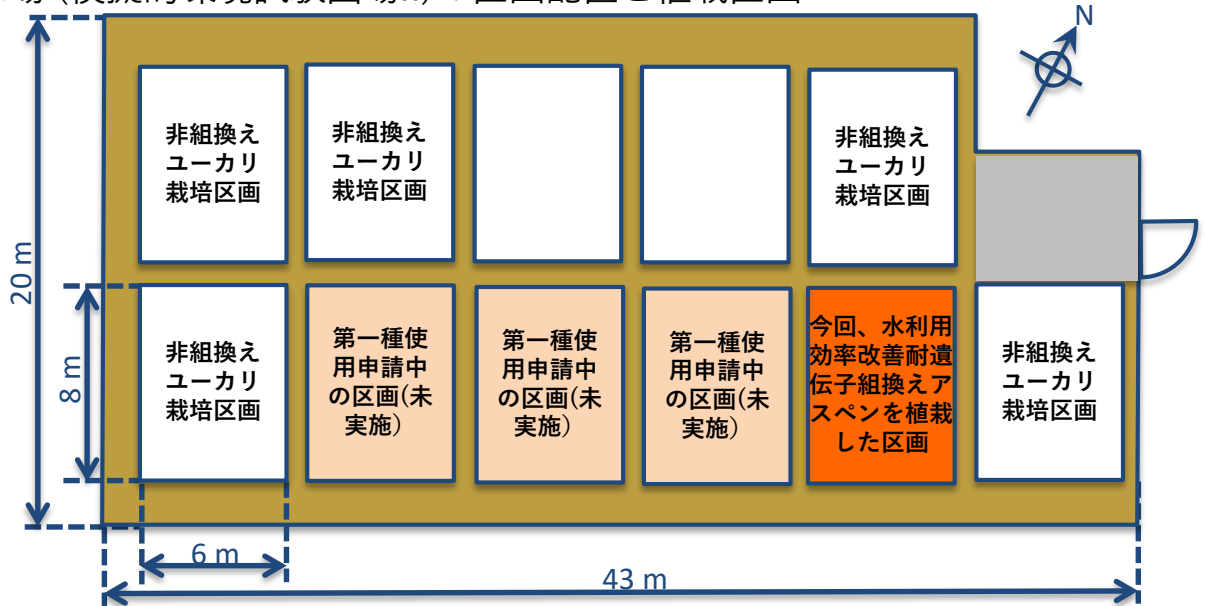


2018-07-04

新たな遺伝子組換え交雑アスピンの植栽を実施しました

2018年5月25日に承認を得た新たな第一種使用規定「水利用効率改善遺伝子組換え交雑アスペン(ヨーロッパハコヤナギ x アメリカヤマナラシ)」(承認番号18-26P-0005)に基づき、遺伝子組換え交雑アスペンを筑波大学T-PIRC遺伝子実験センターの隔離ほ場(模擬的環境実験圃場II)への植栽を実施しました。

隔離ほ場(模擬的環境試験圃場II)の区画配置と植栽区画



植栽した組換え交雑アスピンの一例(右)と今回植栽を実施した区画の全体像(下)

土中に包埋したポットの中に組換え(*AtGolS2*遺伝子導入)又は非組換え交雑アスペンを1個体ずつ植栽しました。今回は、先行試行として、組換え2系統及び非組換え1系統を各3個体、計9個体を植栽しました。今後予想される強烈な夏の日差しから植物体を保護する目的で簾を設置しています。

